

2011 年度 OG・OB会～ベストフレンドの会～ 開催

日時：2012年2月21日(土)13時～17時

場所：G館8階

プログラム

- 1) 開会宣言（学生リーダー）、OG・OB代表挨拶（長谷川祐也）、教員挨拶
- 2) バリアフリー委員会2011年度活動報告（リーダー、各部長）
- 3) 座談会（司会：小山内翔、パネリスト：宮町悦信、長谷川祐也、小林舞子、コメンテーター：江崎拓郎）
- 4) 交流会（グループ座談会）

OG・OB13名と在学生21名の計34名がベストフレンズ会に参加しました。座談会は、リーダーや副リーダーを務めた卒業生の宮町さん、長谷川さん、小林さんの3名が前に並び、小山内翔さんの司会で在学生達が用意した質問に答える形で進行了ました。卒業生の江崎さんはコメンテーターの役割をしました。司会はフロアのOG・OB全員にもマイクを向け、和やかに活発な意見交換が行われました。

バリアフリー委員会に入った動機、よかったこと、大変だったこと、直面した問題とそれをどう解決してきたのか、社会に出てから役に立ったことなどの後輩の質問に対し、OG・OBたちは体験を踏まえた有意義なアドバイスをしてくださいました。また、“障がいについての理解を深めること、障がいを抱える学生と支援学生が本音で語り合える友達になること、一人で悩まず周りの人に相談すること、一人で頑張るのではなくつながりを大切に助け合うこと”、それが重要であると分かりやすい例を示しながら話されました。在学生はうなずきながら聞き入っていました（いつも関心するのですが、私語は全くありませんでした）。卒業後も成長し続けるOG・OBに頼もしさと眩しさを感じました。

交流会終了後に、札幌駅の近くで二次会を行い、さらに親交を深めました（33名が参加、仕事の関係で二次会のみに参加したOBも1名いました）。ベストフレンドを実感する有意義な二次会でした。



開会の挨拶



座談会



